

「とる」から「つくる」へ農林水産業のDX推進 —GEAR5.0農林水産研究拠点の取り組み—

鳥羽商船高専

情報機械システム工学科・江崎修央

技術シーズ
共同研究

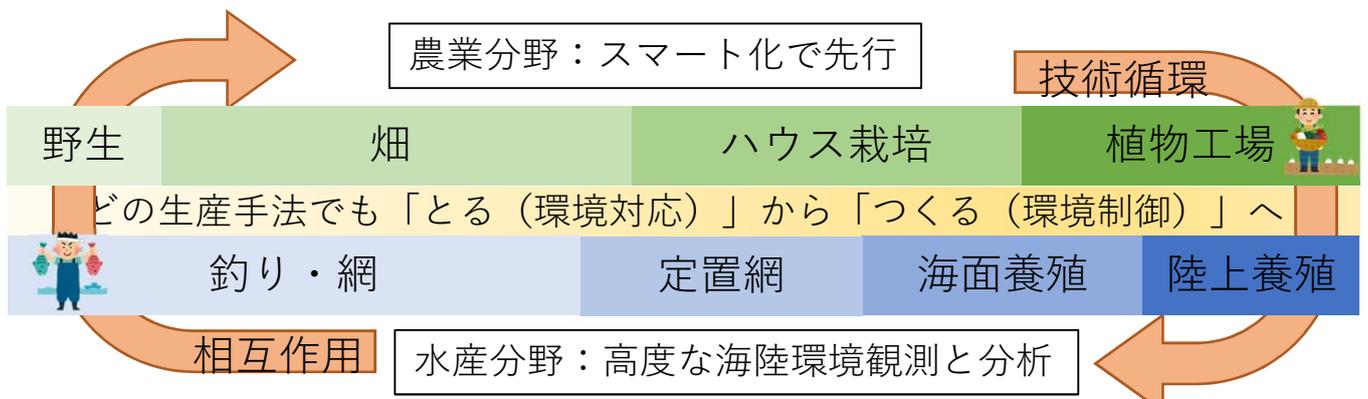
農林水産業の課題とDX推進

- ・ 気候変動・温暖化・環境変化に未対応
- ・ 資源評価・管理の不足
- ・ 勘と経験に基づく生産・操業・育成
- ・ オンデマンド型の供給による苦難
- ・ 過疎化・高齢化による担い手不足
- ・ 食物自給率の低下



農林水産DXの推進

- ・ IoTによる環境観測とビッグデータ解析
- ・ 資源評価による適切な収穫・漁獲
- ・ 環境分析による最適な生産・操業の提示
- ・ 市場からの要望に合わせた生産管理
- ・ 積極的な機械化による労力削減



令和の食料産業技術開発と実装 連携農水への試金石

地域を糾合するK-Driveチームとしての強み

函館高専

- ・ 未利用資源活用
- ・ 機能性物質利用
- ・ 酒造技術 (製品化済)

鳥羽商船高専

- ・ AI柑橘栽培
- ・ IoT獣害檻 (製品化済)
- ・ マダイ/ブリAI給餌
- ・ 海象観測機 (製品化済)
- ・ 密漁・水空中ドローン
- ・ 練習船鳥羽丸活用

和歌山高専

- ・ バイオセメント
- ・ 海洋環境測定/分析
- ・ アグリロガー

阿南高専

- ・ AI漁場予測
- ・ 育苗環境最適化
- ・ 害虫忌避

社会実装

起業家育成



連絡先:ezaki@toba-cmt.ac.jp